2005年10月27日

報道各位

プルデンシャル生命保険株式会社

ルマンレースで子供たちに元気贈る 養護施設の児童を招待

プルデンシャル生命保険株式会社（本社 東京都千代田区永田町、代表取締役社長兼最高執行責任者 三森 裕）は弊社が協賛するルマン・クラシック・ジャパン（山口県美祢市で10月28日から30日開催）に熊本支社（住所 熊本市桜町1-20、支社長 内藤 英彦）が、熊本県内の養護施設の児童約45名を招待することになりましたのでお知らせします。

ルマン・クラシック・ジャパンは1923年よりフランスで行われている「ルマン24時間レース」に参加したマシンおよび同型の自動車がレースを戦うもので、2002年から行われていますが、日本で開催されるのは初めてのことです。

今回のこうした提案は、弊社が培ってきた社会貢献活動、特に青少年を対象にしたボランティア支援活動にたずさわる社員らの中から生まれてきたものです。弊社の熊本支社の社員がこのイベントにぜひ県内の児童を招待したいと考え、熊本県養護協議会に相談し、藤崎台童園（社会福祉法人）および龍山学苑（同）の両施設の児童を招待することにしました。うち小学生は7名、中学生は16～21名、高校生は15名です。当日は熊本を午前7時に出発し、山口県の会場で4時間ほどレースを見学し、同日熊本に戻る予定です。弊社の熊本支社の社員がボランティアで児童に付き添う予定です。弊社の熊本支社長である内藤 英彦は「日本で初めて開かれるルマン・クラシックを子供たちが見て日常とは違った空気を存分に味わい、それによって子供たちに笑顔と勇気、そして夢と希望を与えられたら大変嬉しく思います」と述べています。弊社の山口支社の社員も会場での受け入れ準備などのボランティア参加をする予定です。

ルマン・クラシック訪問スケジュール

10月30（日）

午前7：00

熊本出発

午前11：00ころ

会場到着予定

午前11：00～15：00 MINEサーキットにて見学

（山口県美祢市西厚保町長尾1174-1、プルデンシャルテント内）